

2020年度上半期 業績の概要

2020年11月24日

日本生命保険相互会社
Nippon Life Insurance Company

目次

1 グループ概況

2 国内生命保険事業

3 業績見通し

4 数量目標の状況 「全・進-next stage-」

【参考】グループ各社の概況

1 グループ：主要項目概要

保険料等収入 (単位：億円)
⇒ 25,112
(前年同期比 ▲14.9%)

基礎利益 (単位：億円)
⇒ 3,419
(前年同期比 ▲5.3%)

ソルベンシー・マージン比率 (単位：%)
⇒ 1,078.4
(前年度末比 +30.9pt)

有価証券 含み損益 (単位：億円)
⇒ 118,617
(前年度末比 +18.5%)

国内生命保険：個人保険・個人年金保険

(単位：億円、万件)

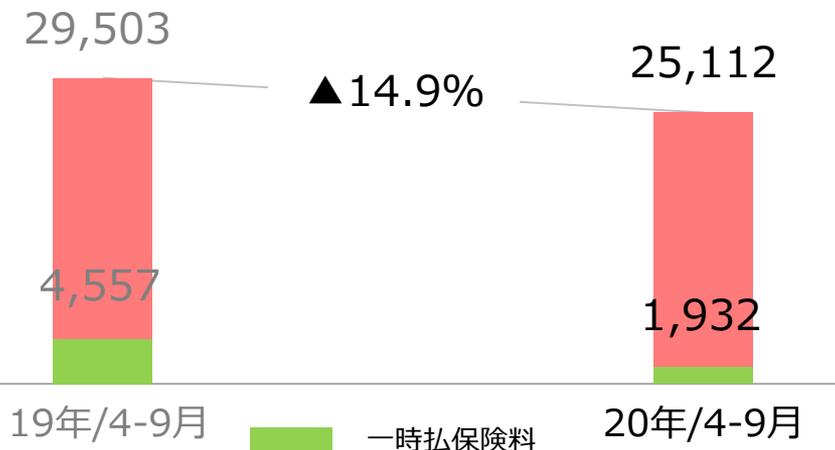
	年換算保険料	件数	保障額等
新契約	⇒ 1,148 (前年同期比 ▲43.9%)	⇒ 154.6 (前年同期比 ▲40.9%)	⇒ 27,853 (前年同期比 ▲37.3%)
保有契約	⇒ 44,854 (前年度末比 ▲0.9%)	⇒ 3,628 (前年度末比 +0.3%)	⇒ 1,768,137 (前年度末比 ▲1.3%)

1 グループ：保険料等収入・基礎利益



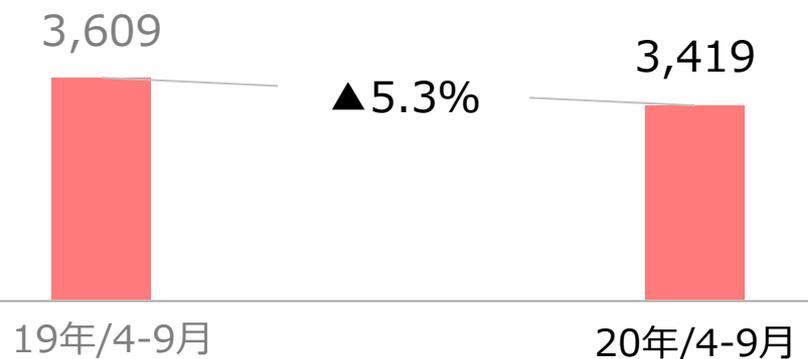
保険料等収入

(単位：億円)



基礎利益

(単位：億円)



	2020年 4-9月	前年同期比
保険料等収入	25,112	▲14.9%
日本生命	20,523	▲10.9%
大樹生命	2,297	▲39.3%
ニッセイ・ウェルス生命	1,293	▲18.5%
MLC	785	▲13.3%

	2020年 4-9月	前年同期比
基礎利益	3,419	▲5.3%
利差益	885	▲26.1%
保険関係損益	2,537	+6.4%
日本生命	3,265	▲1.5%
大樹生命	116	▲27.6%
ニッセイ・ウェルス生命	107	▲20.2%
はなさく生命	▲67	▲133.6%
MLC	▲63	▲417.9%

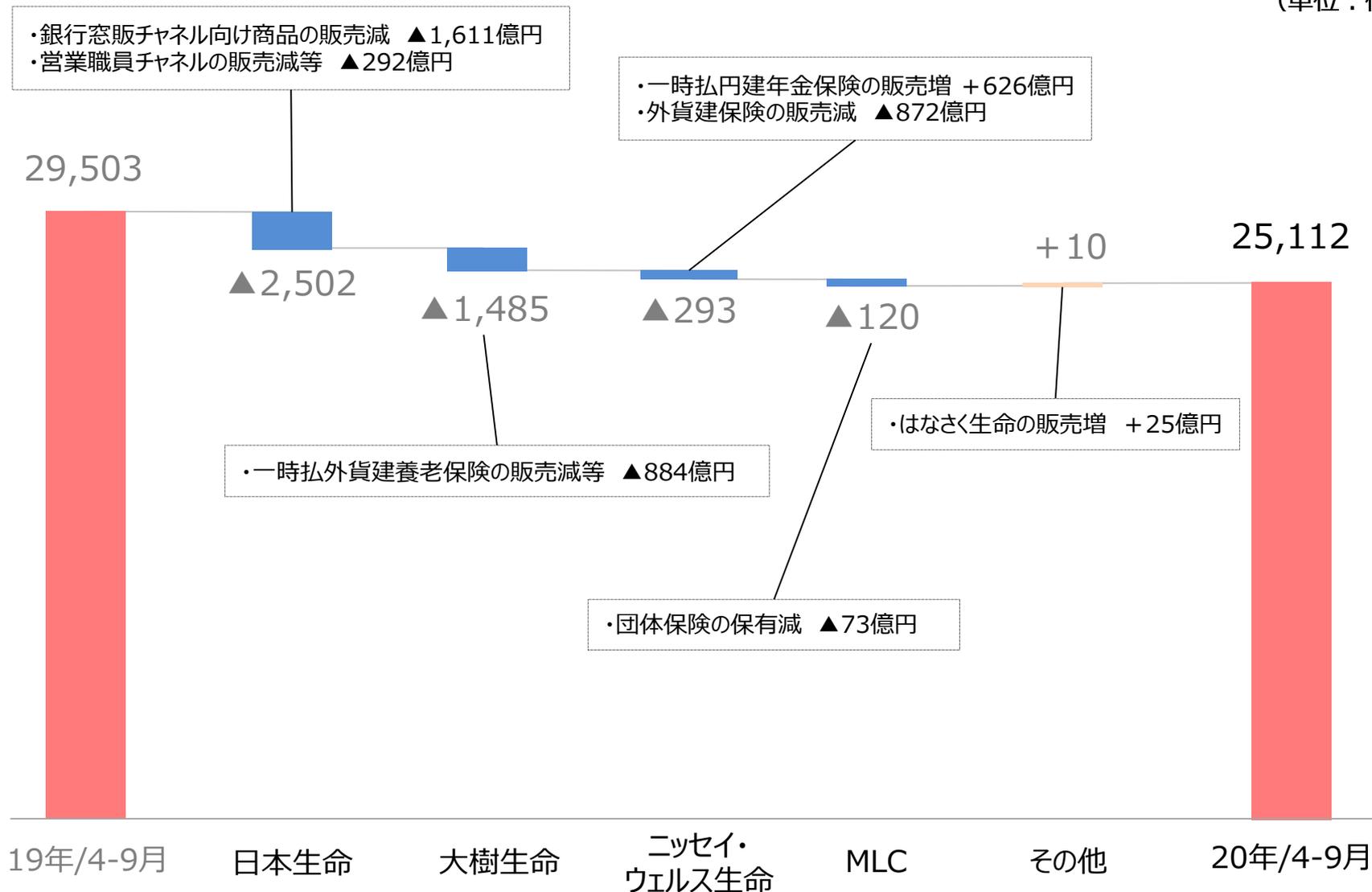
- ※ 一時払保険料は日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命における個人保険・個人年金保険の一時払商品を対象に算出
- ※ 合計値は連結保険料等収入（日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命、MLC Limited（以下、MLC）、米国日生を対象に算出）

- ※ 合計値は日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命の基礎利益、海外生命保険子会社・関連会社および国内外のアセットマネジメント事業子会社・関連会社の税引前純利益に、持分比率、金利変動要因の除外、一部の内部取引調整等を行い算出
- ※ 利差益、保険関係損益は国内生保の合計

1 グループ：保険料等収入



(単位：億円)



※ 合計値は連結保険料等収入（日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命、MLC、米国日生を対象に算出）

1 グループ：基礎利益

(単位：億円)

・販売量減少に伴う費差関係費用の減少等を主因とした保険関係損益の増加 +256億円
 ・企業業績の悪化に伴う国内株式配当金の減少等を主因とした利差益の減少 ▲305億円

3,609

▲49

▲44

▲27

▲38

▲93

+29

+33

3,419

・円建年金保険の販売増加に伴う標準責任準備金の積み増し ▲23億円

・NAMI +19億円
 ・ニッセイアセット +6億円

・一時払外貨建養老保険の販売減に伴う付加保険料の減少を主因とした保険関係損益の減少 ▲27億円

・MLC ▲83億円

・事業費の支出増 ▲41億円

19年/4-9月

日本生命

大樹生命

ニッセイ・
ウエルス生命

はなさく生命

海外保険

アセット
マネジメント

その他

20年/4-9月

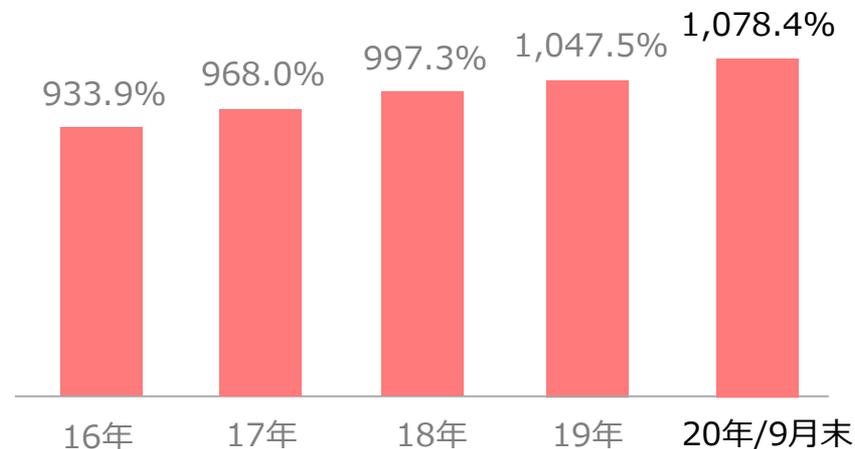
※ 合計値は日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウエルス生命、はなさく生命の基礎利益、海外生命保険子会社・関連会社および国内外のアセットマネジメント事業子会社・関連会社の税引前純利益に、持分比率、金利変動要因の除外、一部の内部取引調整等を行い算出

※ その他は配当相殺の増減

※ 【会社名称】 NAMI：ニッポンライフ・インディア・アセットマネジメント ニッセイアセット：ニッセイアセットマネジメント

- ソルベンシー・マージン比率は、劣後ローン調達に加え、危険準備金・価格変動準備金の積み増しを通じた自己資本の強化に伴い、前年度末比で増加。
- 実質純資産は、自己資本の着実な積み増しに加え、内外株価の上昇による有価証券の含み益の増加により、前年度末比で増加。

ソルベンシー・マージン比率



実質純資産 (単位：億円)



※ 有価証券含み損益は日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命、海外生命保険子会社、その他連結対象子会社を対象に算出

損益計算書

- 有価証券売却益の計上を主因に、経常利益および中間純剰余は前年同期比で増加。

(単位：億円)

	2020年 4-9月	前年同期比
経常収益	39,447	▲3.8%
保険料等収入	25,112	▲14.9%
資産運用収益	13,014	+30.7%
経常費用	36,710	▲7.0%
保険金等支払金	22,257	▲1.1%
資産運用費用	1,442	▲50.5%
事業費	3,848	▲5.1%
経常利益	2,737	+78.0%
(基礎利益)	3,419	▲5.3%
特別損益	▲1,088	▲843.9%
中間純剰余(利益)	1,393	+4.2%

貸借対照表

- 日本生命の増加を主因に、総資産および純資産は前年度末比で増加。

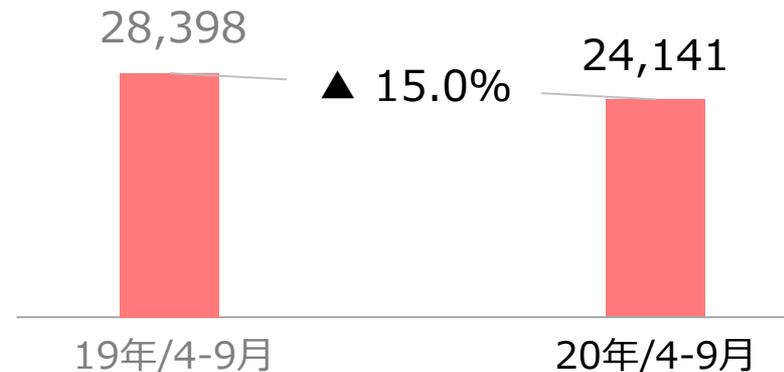
(単位：億円)

	2020年 9月末	前年度末比
総資産	830,328	+3.7%
うち有価証券	681,611	+4.7%
うち貸付金	85,099	+0.9%
うち有形固定資産	19,072	▲0.3%
負債	754,515	+2.1%
うち保険契約準備金	675,767	+1.2%
うち責任準備金	661,405	+1.1%
うち価格変動準備金	16,331	+6.6%
純資産	75,813	+23.1%

- 国内における保険料等収入は減収。
- 営業職員等チャンネルは、コロナ禍を受けた営業活動の自粛や、海外金利の低下による一時払外貨建養老保険の販売減等により減収。
- 銀行窓販チャンネルは、海外金利の低下や、コロナ禍を受けた営業活動の自粛による販売減等により減収。

保険料等収入（国内計）

（単位：億円）



	2020年 4-9月	前年同期比
保険料等収入（国内計）	24,141	▲ 15.0%
うち個人保険・個人年金保険	16,699	▲ 15.0%
営業職員等チャンネル	14,825	▲ 6.7%
銀行窓販チャンネル	1,874	▲ 50.3%
うち団体保険	1,400	+ 0.6%
うち団体年金保険	5,539	▲ 11.2%

※ 日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命の合計値

2 国内生命保険：新契約

- 国内の個人保険・個人年金保険の年換算保険料・件数・保障額等は、前年同期比で減少。
- 営業職員等チャネルは、コロナ禍を受けた営業活動の自粛や、海外金利の低下による一時払外貨建養老保険の販売減等により減少。
- 銀行窓販チャネルは、海外金利の低下や、コロナ禍を受けた営業活動の自粛による販売減等により減少。

(単位：億円、万件)

個人保険・個人年金保険	年換算保険料		件数		保障額等	
	2020年 4-9月	前年同期比	2020年 4-9月	前年同期比	2020年 4-9月	前年同期比
国内計	1,148	▲43.9%	154	▲40.9%	27,853	▲37.3%
営業職員等チャネル	766	▲32.7%	152	▲40.3%	25,911	▲35.5%
銀行窓販チャネル	381	▲57.9%	2	▲64.0%	1,941	▲54.4%
日本生命	739	▲35.8%	145	▲41.2%	24,329	▲36.8%
大樹生命	74	▲60.5%	4	▲56.8%	2,183	▲51.5%
ニッセイ・ウェルス生命	314	▲54.8%	1	▲10.8%	1,127	▲20.7%

※ 国内計・チャネル別内訳は、日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命の合計値

- 国内の個人保険・個人年金保険の保有契約は、年換算保険料・保障額等は減少、件数は増加。
- 団体保険・団体年金保険は増加。

(単位：億円、万件)

個人保険・個人年金保険	年換算保険料		件数		保障額等	
	2020年 9月末	前年度末比	2020年 9月末	前年度末比	2020年 9月末	前年度末比
国内計	44,854	▲0.9%	3,628	+0.3%	1,768,137	▲1.3%
日本生命	37,256	▲1.0%	3,329	+0.3%	1,553,033	▲1.3%
大樹生命	5,126	▲0.3%	257	▲1.0%	183,728	▲1.6%
ニッセイ・ウェルス生命	2,416	▲1.2%	33	+1.6%	31,070	▲0.3%

団体保険・団体年金保険	団体保険 (保障額等)		団体年金保険 (受託資産等)	
	2020年 9月末	前年度末比	2020年 9月末	前年度末比
国内計	1,108,699	+0.8%	173,057	+2.6%
日本生命	991,902	+1.3%	135,036	+0.9%
大樹生命	116,797	▲3.6%	7,709	▲1.5%

※ 個人保険・個人年金保険の国内計は、日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命の合計値

※ 団体保険・団体年金保険の国内計は、日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命の合計値

※ 団体年金保険の国内計には、ニッセイアセットマネジメントの投資顧問残高(25,097億円)、確定拠出年金の投資信託(日本生命販社分5,203億円)を含む

■ 保険金のお支払い

		合計
死亡保険金		約160件 約26.4億円
	災害保険金	約30件 約3.3億円

■ 給付金のお支払い

		合計
入院給付金		約1,970件 約3.2億円
	みなし入院	約700件 約1.2億円

■ 保険料の払い込みに関する期間の延長

		合計
保険料払い込み猶予		約26,900件

■ 利息減免対象の契約貸付（4-6月受付分）

		合計
契約貸付		約181,000件 約781.3億円

※ 契約貸付利息減免取扱は2020年6月30日にて受付終了

- 2020年度は日本生命グループ計で、前年度から減収・減益を見込む。
- 保険料等収入は、銀行窓販チャネル向け商品の販売減や営業職員の活動自粛の影響等により、減収を見込む。
- 基礎利益は、企業業績の悪化に伴う国内株式配当金の減少等により、減益を見込む。

(単位：億円、百万豪ドル)

	保険料等収入		基礎利益	
	2019年度	2020年度 見込み	2019年度	2020年度 見込み
グループ計	57,193	減少	6,958	減少
日本生命	45,261	減少	6,474	減少
大樹生命	6,677	減少	286	減少
ニッセイ・ウェルス生命	3,090	減少	258	減少
MLC	1,887	減少	▲ 114	減少

- ※ 保険料等収入のグループ計は、連結保険料等収入（日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命、MLC、米国日生を対象に算出）。
- ※ 基礎利益のグループ計は、日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命の基礎利益、海外生命保険子会社・関連会社及び国内外のアセットマネジメント事業子会社・関連会社の税引前純利益に、持分比率、金利変動要因の除外、一部の内部取引調整等を行い算出
- ※ MLCの保険料等収入は収入保険料。基礎利益は税引前利益に持分比率、金利変動要因等の除外を行い算出（現地通貨ベース）

4 数量目標の状況 「全・進-next stage-」

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う新契約の販売減により、「保有年換算保険料」「お客様数」は、目標達成に向けて予断を許さない状況。
- 「グループ事業純利益」は、海外保険事業で減少する一方、国内保険事業およびアセットマネジメント事業で増加し、前年同期比193億円増加の307億円となった。
- 「自己資本」は、目標を達成。

保有年換算保険料

4.5兆円
(20年度末)

4.48兆円
(20年度上半期末)

お客様数

1,440万名
(20年度末)

1,445万名
(20年度上半期末)

グループ事業純利益

700億円
(20年度)

307億円
(20年度上半期末)

自己資本

6.5兆円
(20年度末)

7.2兆円
(20年度上半期末)

- ※ 保有年換算保険料及びお客様数は、日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命の合計値
- ※ グループ事業純利益は、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命、海外生命保険・国内外のアセットマネジメント事業子会社等の当期純利益に、持分比率、一部費用の調整等を行い算出（日本生命は除く）
- ※ 自己資本は、日本生命単体数値

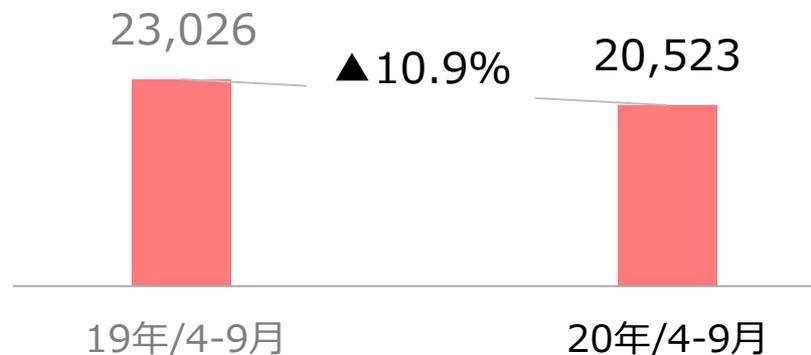
【参考】
グループ各社の概況

【参考】日本生命（単体）：収支

- 日本生命単体は前年同期比で減収・減益。
- 保険料等収入は、海外金利の低下等による銀行窓販チャネル向け商品の販売減や、営業職員の活動自粛による営業職員チャネルの販売減等により、減収。
- 基礎利益は、販売量減少に伴う費差関係費用の減少等を主因とした保険関係損益の増加があったものの、企業業績の悪化に伴う国内株式配当金の減少等を主因とした利差益の減少により、減益。

保険料等収入

(単位：億円)



基礎利益



	2020年 4-9月	前年同期比
基礎利益	3,265	▲1.5%
利差益	897	▲25.4%
費差益	261	+50.7%
危険差益	2,106	+8.7%

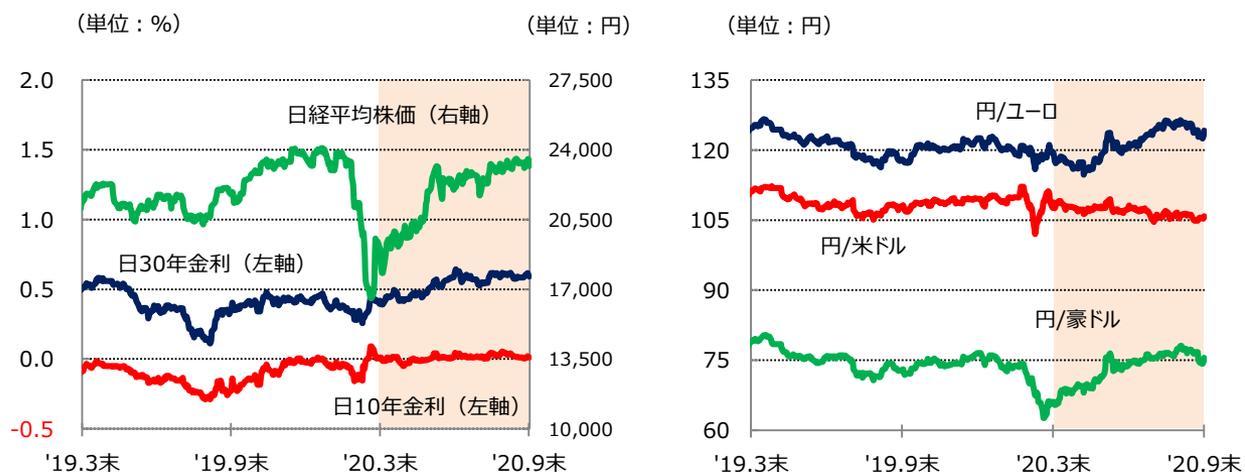
【参考】日本生命（単体）：資産運用

資産運用収支（一般勘定）（単位：億円）

- 資産運用収支は前年同期より増加。
- 資産運用収益は、社債スプレッドの拡大を捉えた外国国債から外国社債への入替や内外株式の売却に伴う有価証券売却益の計上により増加。
- 資産運用費用は、有価証券評価損の減少により減少。

	2020年 4-9月	前年同期差
資産運用収益	10,301	+2,240
うち利息及び配当金等収入	6,821	▲351
うち有価証券売却益	3,362	+2,496
資産運用費用	1,293	▲397
うち有価証券売却損	120	▲31
うち有価証券評価損	34	▲462
うち金融派生商品費用	340	▲1
資産運用収支	9,007	+2,638

マーケット状況



- ソルベンシー・マージン比率は、劣後ローン調達に加え、危険準備金・価格変動準備金の積み増しを通じた自己資本の強化に伴い、前年度末比で増加。
- 有価証券の含み益は、内外株価の上昇により前年度末から増加。

ソルベンシー・マージン比率



自己資本

(単位：億円)



有価証券 含み損益

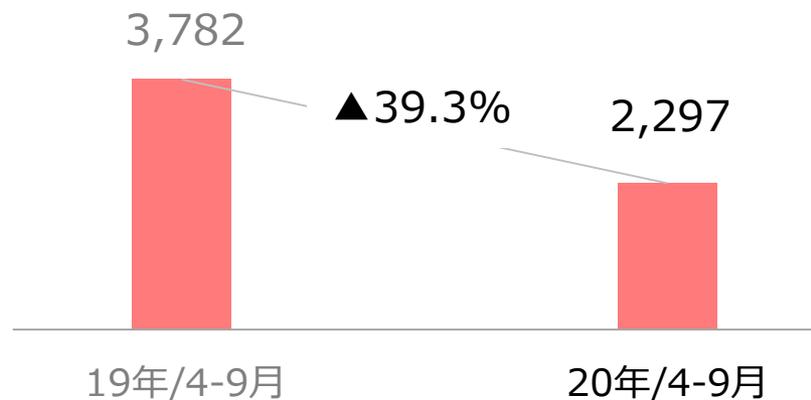
(単位：億円)

	2020年 9月末	前年度末差
時価のある有価証券	111,894	+16,059
公社債	35,562	▲ 3,637
国内株式	43,059	+11,278
外国証券	30,986	+8,320
その他	2,286	+97

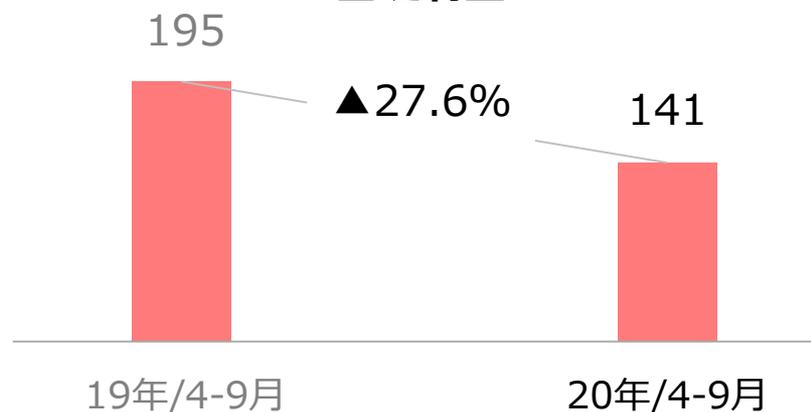
(単位：億円)

- 大樹生命は前年同期比で減収・減益。
- 保険料等収入は、海外金利の低下やコロナ禍を受けた営業活動の自粛による一時払外貨建養老保険の販売減を主因に減収。
- 基礎利益は、一時払外貨建養老保険の販売減に伴う付加保険料の減少を主因とした保険関係損益の減少等により減益。

保険料等収入



基礎利益

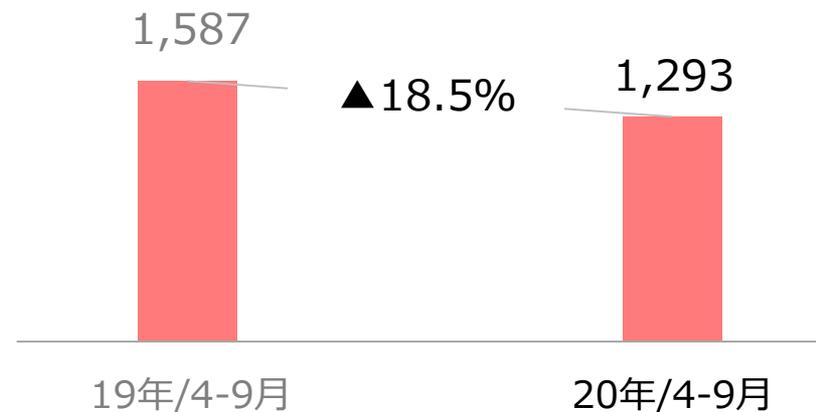


※ 単体の数値を記載

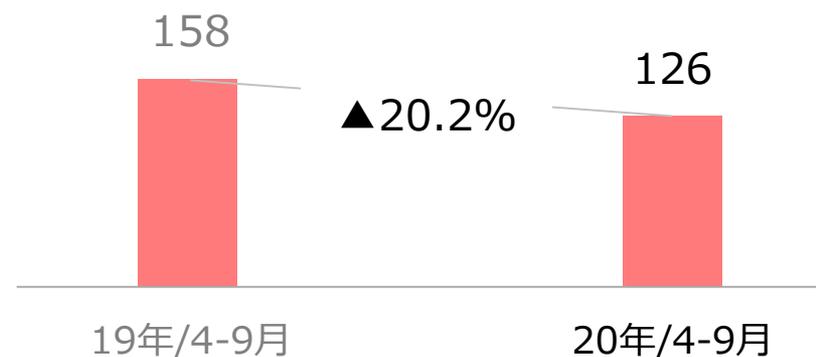
(単位：億円)

- ニッセイ・ウェルス生命は前年同期比で減収・減益。
- 保険料等収入は、海外金利の低下による外貨建保険の販売減により減収。
- 基礎利益は、円建年金保険の販売増加に伴う標準責任準備金の積み増しを主因に減益。

保険料等収入



基礎利益



※ 単体の数値を記載

【参考】はなさく生命

(単位：億円)

- はなさく生命は、前年同期比で増収・減益。
- 保険料等収入は、商品ラインアップの拡充等により、開業した前年同期より増加。
- 基礎利益は、事業拡大による事業費等の支出増を主因に減益。

保険料等収入



基礎利益



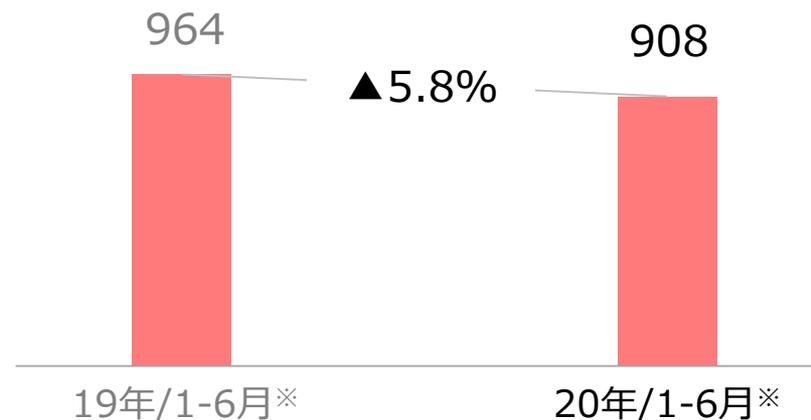
※ 単体の数値を記載

※ はなさく生命を2019年度第1四半期から連結反映

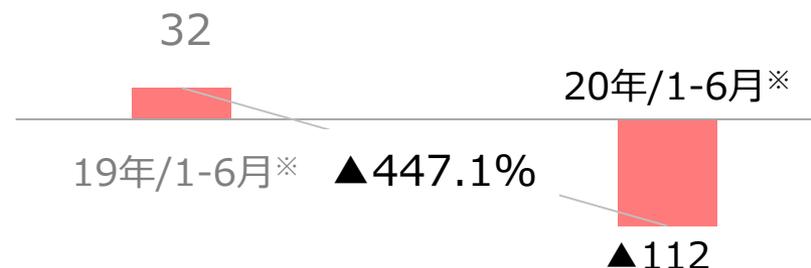
(単位：百万豪ドル)

- MLCは、前年同期比で減収・減益。
- 収入保険料は、団体保険領域における規制変更に伴う保有減少を主因に減収。
- 基礎利益は、団体保険および個人保険領域における死亡保障等の収支悪化を主因に減益。

収入保険料



基礎利益



- ※ 単体の数値を記載
- ※ 上半期決算では1-6月期を連結反映
- ※ 収入保険料は、手数料を除いた数値を記載
- ※ 基礎利益は、税引前利益から金利変動等の影響を除いた数値を記載